

2014年9月期 第2四半期決算説明会



2014年5月19日

当資料取扱上の注意点

当資料に記載されている、当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もある事をご承知おきください。

会社の事業に影響を与える可能性のある事項の詳細は、「2013年9月期 決算短信」の「事業等のリスク」をご参照ください。但し、業績に影響を与える可能性のある要素は、「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

【IRに関するお問い合わせ先】

経営管理部 IR担当

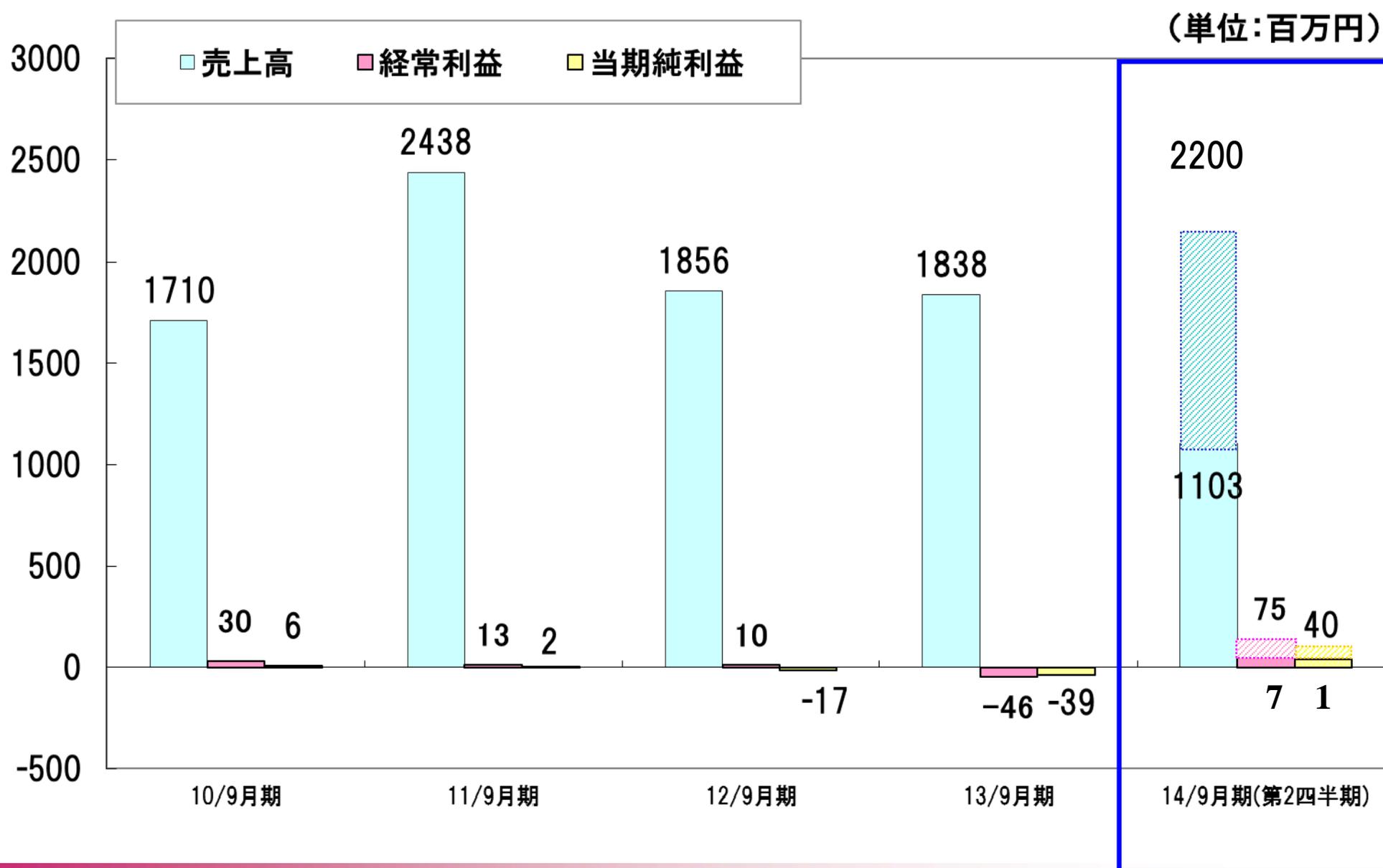
電話 : 03-5649-2100

E-Mail : ir@afs.co.jp



2014年9月期 第2四半期決算概要

業績の推移



損益計算書

	14/9期第2四半期(実績)		13/9期第2四半期		コメント	
		構成比 (%)	前期比 (%)			構成比 (%)
売上高	1,103	—	21.5	907	—	新規受注の獲得及び月額サービスの漸増
売上原価	790	71.7	25.9	628	69.2	
売上総利益	312	28.3	11.8	279	30.8	
販管費	298	27.0	0.9	295	32.5	
人件費	138	12.5	4.2	132	14.6	
その他	160	14.5	△1.8	163	17.9	
営業利益	14	1.3	—	△16	△1.8	
営業外収益	0	0.0	—	0	0.0	
営業外費用	6	0.6	△1.0	6	0.8	
経常利益	7	0.7	—	△22	△2.5	

社員数	102名	—	99名
-----	------	---	-----

(単位 : 百万円)

貸借対照表

	13年9月期末	14年9月第2四半期末	増減額
流動資産	1,203	1,425	222
固定資産	466	503	36
(資産合計)	1,673	1,931	258
流動負債	873	1,166	292
固定負債	118	82	△35
(負債合計)	991	1,248	256
1. 資本金	537	537	±0
2. 資本剰余金	143	143	±0
3. 利益剰余金	248	249	1
4. 自己株式	△248	△248	±0
(純資産合計)	681	682	1
(負債・純資産合計)	1,673	1,931	258

(単位 : 百万円)

キャッシュフローの状況

	14/9期 第2四半期 (実績)		13/9期 第2四半期	コメント
		増減額		
営業活動	△236	△286	49	システム機器の受注増加によるもの
投資活動	△34	47	△82	
財務活動	170	181	△10	
現金及び現金同等物の増加額	△100	△56	△43	
現金及び現金同等物の期首残高	421	△78	500	
現金及び現金同等物の期末残高	320	△135	456	

(単位 : 百万円)

セグメント別売上高

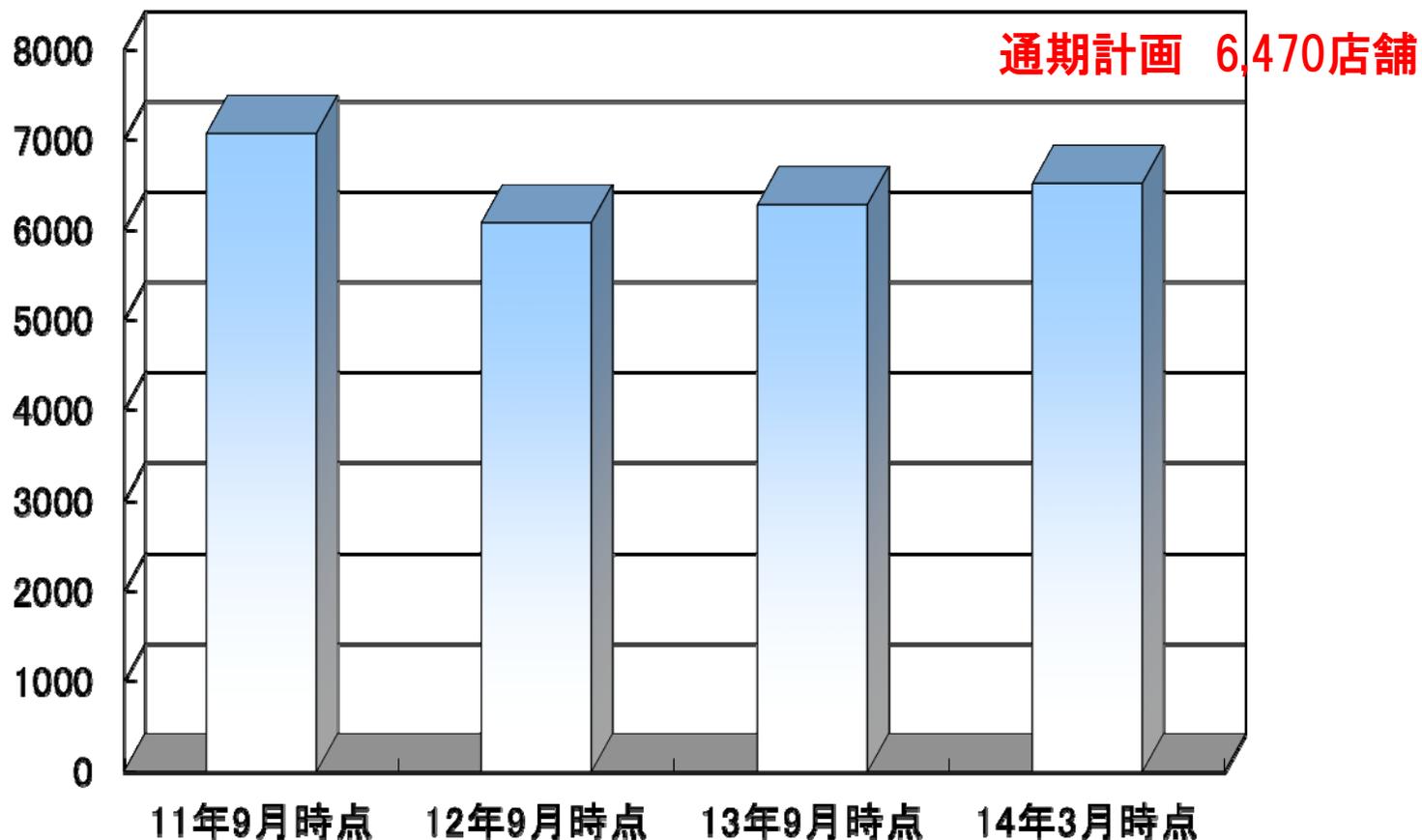
セグメント	14/9期第2四半期(実績)		13/9期第2四半期		コメント	
		構成比	前期比	構成比		
ASPサービス 事業	546	49.5%	5.1%	520	57.3%	月額サービス料が緩やかながら回復傾向となった
システム機器 事業	443	40.2%	63.2%	271	29.9%	システム機器の新規受注等
周辺サービス 事業	113	10.3%	△2.2%	116	12.8%	
合計	1,103	—	21.5%	907	—	—

(単位 : 百万円)

主な経営指標の推移①

● ASPサービス事業 — サービス提供数

(単位: 店舗数)



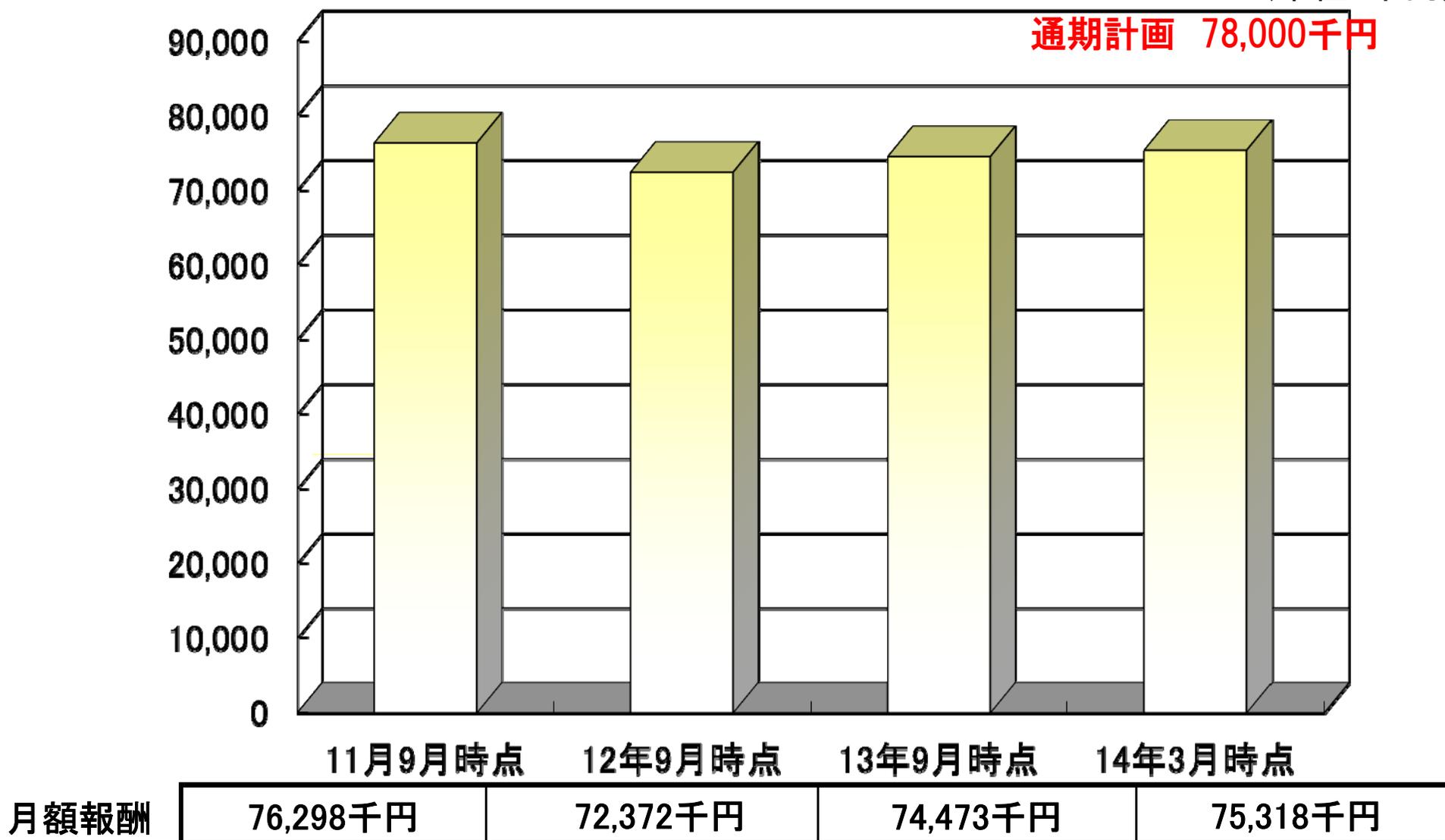
サービス提供数
契約企業数

7,059店舗	6,070店舗	6,270店舗	6,564店舗
308社	306社	289社	284社

主な経営指標の推移②

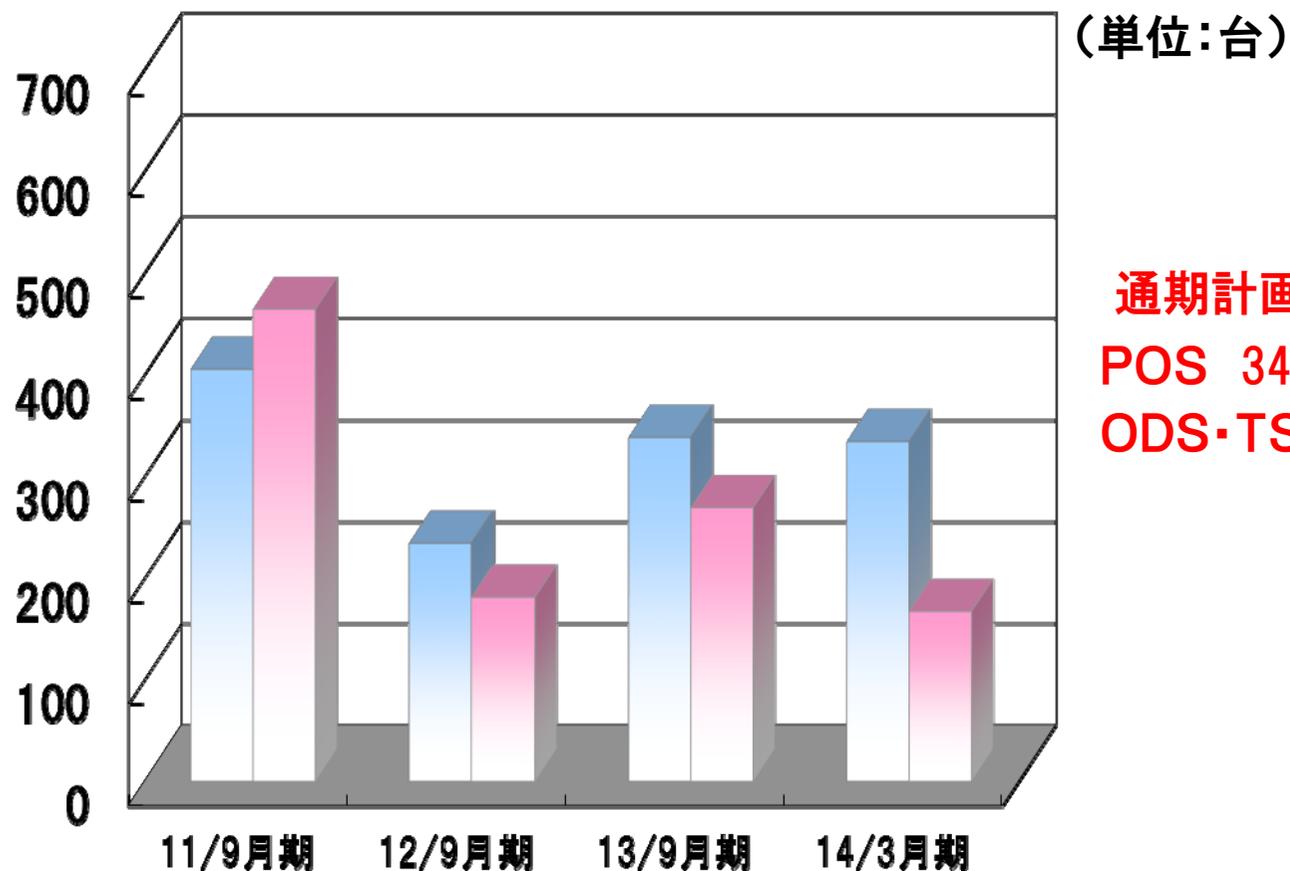
● ASPサービス事業 — 月額報酬

(単位:千円)



主な経営指標の推移③

● システム機器事業—POS・ オーダーショット(ODS)・ テーブルショット(TS)



通期計画
 POS 340台
 ODS・TS 360台

POS販売台数	405台	234台	338台	334台
ODS・TS販売台数	464台	181台	269台	167台



2014年9月期 事業戦略

2014年9月期 業績予想

(単位 : 百万円)

	14/9月期 第2四半期			14/9月期(予想)	
		構成比	前期比		構成比
売上高	1,103	—	21.5%	2,200	—
営業利益	14	1.3%	—	90	4.1%
経常利益	7	0.7%	—	75	3.4%
当期純利益	1	0.1%	—	40	1.8%

セグメント別売上高予想

- ASPサービス月額利用料の漸増
- システム機器の新規受注獲得等

(単位 : 百万円)

セグメント	14/9期 第2四半期			14/9期(予想)	
		構成比	前期比		構成比
ASPサービス事業	546	49.5%	5.1%	1,100	50.0%
システム機器事業	443	40.2%	63.2%	750	34.1%
周辺サービス事業	113	10.3%	△2.2%	350	15.9%
合計	1,103	—	21.5%	2,200	—

今期の取り組みー全体

前期までの取り組み継続と、システム機器価格政策の見直し

ベース部品見直し及び機能チップ脱着式

データセンター機能の更なる強化

ISO27001取得後の更なる、オペレーションの改良、向上を図る

製品・サービスの継続的強化

外食統合DBサービス「FOOD GENESIS」の普及

新型テーブルオーダーシステムの発売

市場ニーズに応えるタッチパネル式注文端末の拡販

既存ユーザの海外進出に伴う、海外サービス進出の模索

国内での強みをいかした「ハードからソフトまで」を模索

追加注文、販促PR等の売上高アップ

人件費削減、人手不足の解決等



主な特徴

- 鮮明な画像：どの席からも見える高精細、広視野角
- クリアな音声：前面スピーカ採用により鮮明な音声
- 感覚的な操作を可能に：フリック・スクロール等
- 素早いレスポンス：ネイティブ型ソフトで素早い動作
- Android OSを採用：今後の機能拡張にも対応可能
- 非接触充電：接点故障の心配不要、清掃も簡単
- バッテリー交換が可能：本体の買い替え不要
- 強化ガラス：タッチパネルに強化ガラスを採用
- 安心のソフトウェア：端末、OSなども当社が管理
- 安定供給と長期保守：国内で設計・組立なので安心



2014年度 中期経営計画の概要

2014年度 中期経営計画 業績目標

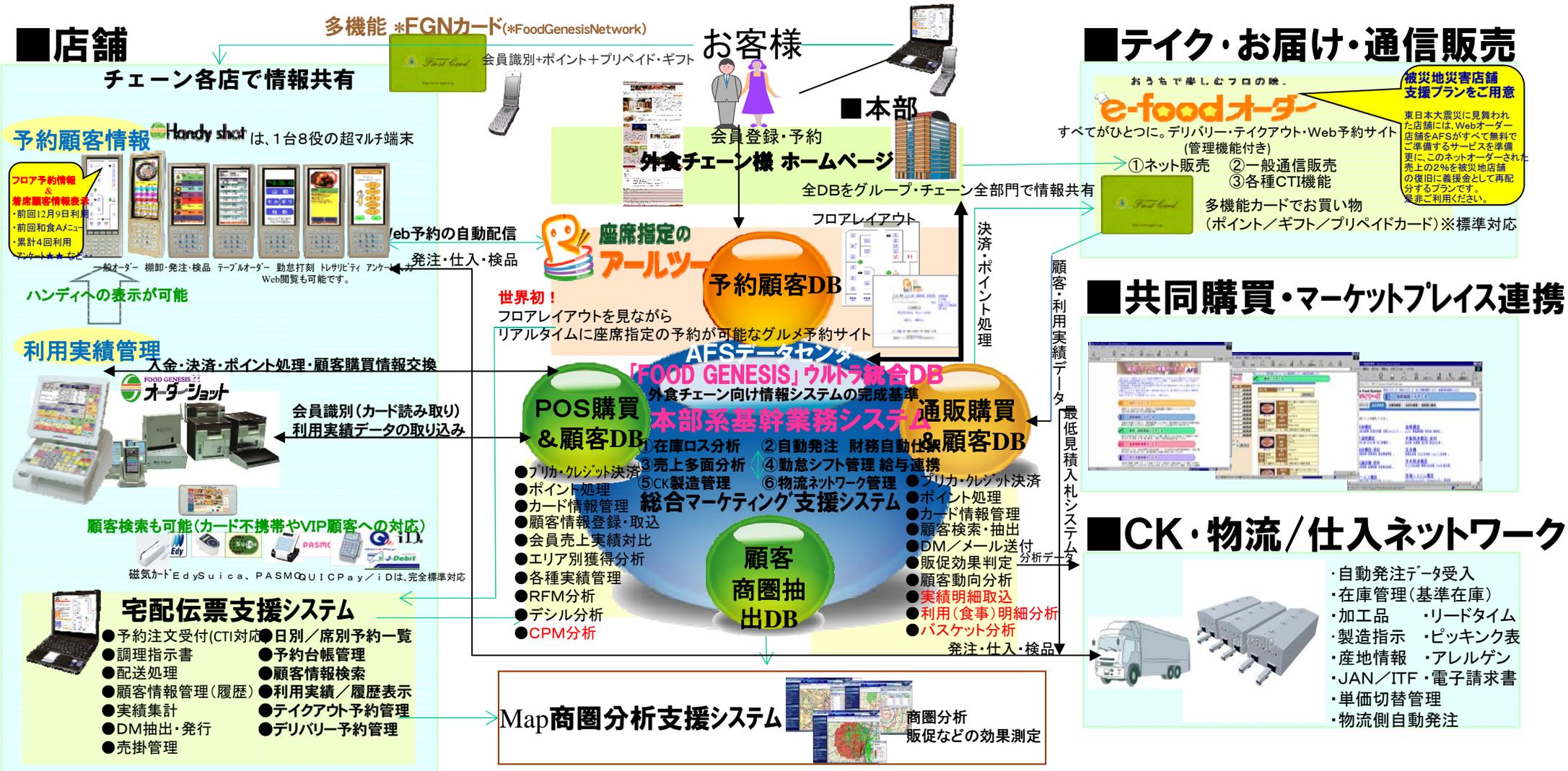
(単位:百万円)

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
	実績	計画	計画	計画
売上高	1,838	2,200	2,350	2,500
営業利益	△34	90	120	140
経常利益	△46	75	100	120

中期経営計画のテーマ 周辺サービス完全統合で新規顧客層の間口を拡大

■**外食ウルトラ統合サービス「FOOD GENESIS」**は
 店舗システム機器/基幹業務システム/Web集客支援サービスを1社で手掛ける、AFSならではの業界初の周辺統合一元管理サービス

●実績データからの完全一元管理だから、すべてのシーンでこれまでのように各部署からの入力作業が一切なくなります●



■店舗

チェーン各店で情報共有

予約顧客情報 Handy shot は、1台8役の超マルチ端末



Web予約の自動配信 発注・仕入・検品

■利用実績管理



顧客検索も可能(カード不携帯やVIP顧客への対応)

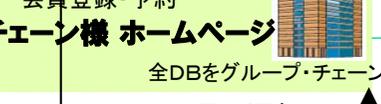
■宅配伝票支援システム

- 予約注文受付(CTI対応)
- 調理指示書
- 配送処理
- 顧客情報管理(履歴)
- 実績集計
- DM抽出・発行
- 売掛管理
- 日別/席別予約一覧
- 予約台帳管理
- 顧客情報検索
- 利用実績/履歴表示
- テイクアウト予約管理
- デリバリー予約管理

■お客様

会員登録・予約

外食チェーン様 ホームページ



全DBをグループ・チェーン全部門で情報共有

座席指定のAールツ

世界初! フロアレイアウトを見ながらリアルタイムに座席指定の予約が可能なグルメ予約サイト

AFSデータセンター

「FOOD GENESIS」ウルトラ統合DB 外食チェーン向け情報システムの完成基準

本部系基幹業務システム

顧客 商圈抽出DB

Map 商圈分析支援システム

商圈分析 販促などの効果測定

■テイク・お届け・通信販売

被災地災害店舗支援プランをご用意

e-foodオーダー

すべてがひとつに。デリバリー・テイクアウト・Web予約サイト(管理機能付き)

- ① ネット販売
- ② 一般通信販売
- ③ 各種CTI機能

多機能カードでお買い物(ポイント/ギフト/プリペイドカード)※標準対応

■共同購買・マーケットプレイス連携



■CK・物流/仕入ネットワーク

- 自動発注データ受入
- 在庫管理(基準在庫)
- 加工品
- 製造指示
- 産地情報
- JAN/ITF
- 単価切替管理
- 物流側自動発注
- リードタイム
- ピッキング表
- アレルゲン
- 電子請求書

(参考)今期の営業推進

新規顧客の拡大

既存顧客囲い込み

ASPサービス事業

- ①アライアンス先との推進を強化
- ②大手ベンダーとの協業を確立

- ①月額維持拡大のため密着度強化
- ②サービス追加による初期・月額アップ

システム機器事業

- ① **FOOD&5000** 低価格投入で受注拡大
- ② 業界初の有機EL新型ハンディで商談拡大

- ① **FOOD&5000** への低価格入替提案
- ② 新型ハンディへの入替促進(保守費低減)

周辺サービス事業

- ① 販促支援サービスとの一体サービスで、時代の要求にあった受注を拡大

- ① 付加要求サービスとしての「販売支援サービス」の追加受注の拡大

(参考)新規顧客の拡大

● ASPサービス事業・システム機器事業双方向からアプローチ

■ 外食ウルトラ統合サービス「FOOD GENESIS」機能を付加 ■

【外食産業】



(参考)当社のポジション

● 外食業界上位300社、中堅以上のチェーンがターゲット

←..... 本部側基幹業務システム(ソフト) 店舗側システム機器(POS/OES) →

